

産業能率大学 経営学部

成功するプレゼンテーション	履修年次	1	
	単位	2	
藤原 由美、新井 幸子、櫻井 恵里子、佐々木 順子、中村 知子、野間 健司、福島 巨之、皆川 雅樹	配当期	後	
	授業方法	演習/対面	
授業の内容			
<p>[授業の概要]</p> <p>講義では、まず、聞き手を分析することの重要性を学習するとともに、プレゼンテーションの論理的な内容構成の考え方について学ぶ。伝え方(デリバリー)面においては、言語表現、非言語表現の要素を認識し、その効果について理解を深める。また、質疑応答のポイントを修得する。視覚資料に関しては、その役割を認識し、活用上の効果について考察を深める。授業内では、グループプレゼンテーション 2 回と個人プレゼンテーション 1 回など、合わせて 3 回の実践機会を設定する。準備、実践、振り返りのプレゼンテーションのPDSを体験的に学習する。履修生間の相互評価も取り入れ、他者を客観的に評価する力の醸成を通じて、自己のスキルアップを目指す。</p> <p>授業外学習の指示、提出は manaba で行う。</p>			
この科目の到達目標			
<ul style="list-style-type: none"> ・プレゼンテーションの心構えや態度、運営の仕方などの基本を修得し、重要なポイントを他者にわかりやすく説明できる。 ・三部構成によるストーリー構築や、言語・非言語要素などを実践の場でも活用できる。 ・チームメンバーと協働して、目標達成に向けた効果的なプレゼンテーションの実現を目指すことができる。 			
成績評価の方法			
<p>授業への取り組み姿勢、発表、授業出席、授業外学習、課題提出、中間レポート、定期試験の結果により総合的に評価する。</p> <p>特に、授業出席及び授業への積極的参加度を重視し、個人発表とグループ発表の両方を評価に反映する。</p>			
週	授業項目	週	授業項目
1	オリエンテーション	8	個人プレゼンテーション準備
2	内容構成の全体像	9	個人プレゼンテーション演習(前半)
3	効果的なデリバリー	10	個人プレゼンテーション演習(後半)
4	グループプレゼンテーション準備	11	質疑応答の仕方
5	グループプレゼンテーション演習(1)(前半)	12	グループプレゼンテーション準備
6	グループプレゼンテーション演習(1)(後半)	13	グループプレゼンテーション演習(2)(前半)
7	効果的な視覚資料	14	グループプレゼンテーション演習(2)(後半)